

皆さまへの感謝と抱負

第20期生 坪井 梨紗

題名にもありますように、OB・OG 会誌への卒業エッセイの寄稿を通じて、皆さまへの感謝と、それを踏まえた抱負を述べたいと思います。

第1に、小野晃典先生。2年間にわたり、思わず受け手が笑顔になってしまうような言葉が散りばめられた、丁寧かつ温かいご指導を通じて、「仲間へのリスペクトを欠かさないこと」や「細部まで手を抜かないこと」など、数々のこれからの人生において心に留めておきたいことを教えてくださり、誠にありがとうございました。また、個人的には、韓国や夏合宿などで小野晃典先生と星の話をすることができたことも、すごく幸せでした。本当にありがとうございました。

第2に、小野ゼミ OB・OG の皆さま。ゼミ生のために、ディベート大会や三田祭展示ブースの観覧、飲み会や OB・OG 会への参加、オープンゼミでの講演、研究発表会での助言、飲み会の流儀の講演、OB・OG 会誌への寄稿などをしてくださり、誠にありがとうございました。また、個人的には、就職活動や配属面談、海外へのショートステイなどの局面において、多くの小野ゼミ OB・OG の皆さまに助けていただきました。本当にありがとうございました。

第3に、大学院生の皆さま。数々の場面において、根本から良いものになるような助言や夜遅くまでの作業への協力をしてくださり、誠にありがとうございました。皆さまの落ち着いた物腰や物事を深部まで考える姿勢に憧れております。本当にありがとうございました。

第4に、第19期生の先輩方。数々の場面において、きめ細かい助言や励ましの言葉、夜遅くまでの作業の協力をしてくださり、誠にありがとうございました。未熟な私を、温かい指導によって成長させてくださり、本当にありがとうございました。

第5に、第21期生の皆さま。ハードなスケジュールを見事にこなしながらも、笑顔を欠かさずぐんぐん成長していく姿を誇りに思っていますし、尊敬しています。素敵なゼミにしてくださり、本当にありがとうございます。

第6に、第20期生の皆さん。私は皆さんのことが大好きです。いつもポジティブで、小野ゼミの活動に真剣に取り組み、お酒を愛し、旅行もするような関係になることができ、本当に嬉しい限りです。また、仲間への思いやりに溢れたところも好きです。これからもずっと仲良くしてください！

このように、さまざまな方々から、さまざまな形で勇気や愛、知恵をいただき、2年間を通じて大きく成長することができ、本当に感謝しております。このご恩を、自分の能力をより高め、その能力を用いて皆さまや後輩を助ける形でお返しできるよう、これからも精進したいと思います。